## 【時間単位年休の付与に関する協定】

N P O 法人アヴェニール (以下「会社」という) は、就業規則第 19 条第 6 項に定める時間単位で付 与する年次有給休暇の付与に関し、次の通りの労使 協定(以下「本協定」という)を締結する。

第1条 会社は、本協定の定めるところにより、時間単位年休を付与する。

第2条 時間単位年休付与の対象従業員は、すべての従業員とする。

第3条時間単位年休付与の対象となる年次有給休暇の日数は、各年度において各従業員に付与されている年次有給休暇(前年度未消化の年次有給休暇を含む)のうち、5日以内とする。

間 単位年休付与の対象となる年次有給 時 当 該 従 業 員 の 所 定 労 働 間 暇 日 の時 間 数は、 時 を 間 で切り上げた時間数 ( 例 え ば 、 単 位 所 定 働 時 間 の 者 に つ い て は 8 時間 時 所 定 労 働 間 分の者については3時間)とする。 が 2 時 間 30

第5条時間単位年休は、1時間単位で付与する。

第6条 従業員が時間単位年休を取得しようとするときは、取得しようとする日の前日までに会社所定の様式の申請書をもって申請するものとする。

2 会社は、その事業の正常な運営を妨げない限り、 前項の申請を承認し、申請書に記載された通りの時 間単位年休を付与する。

3 会社は、第1項の申請に従って時間単位年休を付与することにより、その事業の正常な運営を妨げると判断するときは、その時季を変更することができる。

第7条 本協定の時間単位年休に対して支払われる賃金額は、所定労働時間労働した場合に支払われる通常の賃金の1時間当たりの額に、取得した時間単位年休の時間数を乗じた額とする。

第 8 条 本 協 定 の 有 効 期 間 は 、 令 和 6 年 1 0 月 1 日 か ら 1 年 間 と す る 。

平成6年10月1日

N P O 法 人 ア ヴ ェ ニ ー ル

理事長 野中 ひとみ